

妥協なき Fit&Gap で納得のシステム構築！

Topics

セミナー

『働き方改革』のヒントがここに！



2ヶ月連続開催！

業務改善セミナー

『働き方改革』成功のカギは
業務改善と
RPA (自動化)にある！



2017年6月

14日(水) 14:30～ 福井
福井商工会議所

15日(木) 10:00～ 金沢
金沢勤労者プラザ

15日(木) 14:30～ 富山
北日本新聞社 越中座

セミナー内容

現場から始める業務改善をテーマに、
《ITを活用した自動化(RPA)とは》
《効果のなる業務改善の進め方》
について事例紹介を中心に解説します。

弊社HPからも申込み可能です！

労務管理セミナー

2017年に求められる
労務管理とは？



2017年7月

10日(月) 10:00～ 福井
中小企業産業大学校

10日(月) 14:30～ 金沢
地場産業振興センター

11日(火) 14:30～ 富山
北日本新聞社 越中座

セミナー内容

労務管理に関する法改正から
解決策までをご紹介します。

6月中旬より、
弊社HPからも申込み可能です！

導入事例

株式会社 フジセイカ 様



左：武山様、右：帆角様

同社は、昭和44年より加賀にて観光土産を中心とした和洋菓子の企画・製造・販売を行っていらっしゃいます。同社の製品は、地元加賀はもちろんのこと全国各地の観光地や駅、空港などで販売。最近では、海外にも展開されています。

昭和55年には、“もっと地元を盛り上げたい” 地元のお客様に食べて欲しい” という創業者の強い地元愛から、直営店『加賀陣屋』を開店されました。素材や製法にこだわり真心のこもった同社の製品は、今も昔も変わらず多くの方々から愛され続けています。

本号では、同社が導入された『ターコイズ販売管理システム(以下、『TQ販売』)』について、製造部課長の帆角様、総務部主任の武山様にお話を伺いました。

システム刷新のきっかけをお聞かせください。

武山 旧システムが『Windows10』に対応しておらず、システム改修が必要でした。従来のサポートに不満を感じていたこともあり、ベンダーの選び直しから始めました。

弊社を選ばれた理由をお聞かせください。

帆角 当社の要望を聞き入れるだけの旧ベンダーに対し、HCSさんは当社の課題を洗い出し、様々な発想で最適な解決策を提案してくれました。とても助かりましたし、これからはHCSさんに任せれば安心だと実感しました。

旧システムの課題を教えてください。

武山 本社工場の新設による運用の変化や業績拡大によるデータ量の増加により、旧システムと運用の間にズレが生じ、非効率な作業による担当者の負担が目立ってきました。

『TQ販売』のどこに魅かれましたか？

武山 菓子製造業の複雑な運用でも十分対応できる柔軟性と、今後を見据えた高い拡張性に魅かれました。

『TQ販売』導入後の効果はいかがでしょうか？

武山 旧システムでは複数のシステムを利用することによる重複入力がとても負担でした。特に、繁忙期であるゴールデンウィーク中の取り引きは休み明けにまとめて入力するので、毎年この時期は3日間残業覚悟で作業していました。

しかし今年は売上などのデータ入力を『TQ販売』に一本化することで、データ量が増えたにも関わらず定時内に作業が終わるようになり大変助かっています。

「属人化」も改善されたようですね。

帆角 今まで出荷品の送り先は、特定の担当者の記憶に頼っていましたが、担当者不在の場合は毎回困っていましたが、現在はシステムで管理し誰でも簡単に対応できるようになりました。

機能性、操作性はいかがでしょうか？

帆角 HCSさんとは入念な打ち合わせを行いました。得意先ごとの商品登録やラインごとの生産指示登録など、運用の軸である機能は継承しつつも、不足している機能の追加、検索条件の充実・表示順、カーソル移動順など、細部にまでこだわりました。

その結果、よりスムーズに作業を行えるようになり、《受注→製造計画→製造→出荷》までの一連作業がしわ寄せなく余裕を持って行えるようになったと感じています。

最後に、今後の展望をお聞かせください。

帆角 今後は製造現場でタブレットを利用することにより、作業実績や在庫などをよりリアルタイムに共有したいですね。これからもHCSさんにアドバイスをもらいながら、様々な改善を段階的に実現していきたいです。



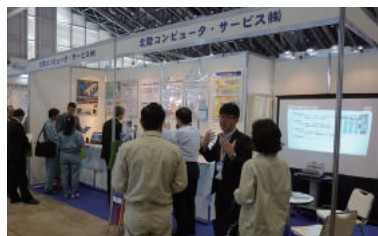
味に真心をそえて

Fuji お菓子の フジセイカ

『MEX 金沢 2017』へ出展！

5月18日(木)から20日(土)、今年も歴史あるイベント『MEX金沢2017』が開催されました。

弊社が出展したのは《①ファクトリ ターコイズ販売》《②ターコイズEASY-IoT》《③PLANTIA》《④MC-Web CONTROLLER》《⑤ConMas i-Reporter》《⑥Asprova》の6つの製造業様向けソリューションです。特に今年は、来場者のIoTへの関心がますます高くなっております。IoT関連のソリューションが大盛況でした。



の関心がますます高くなっております。IoT関連のソリューションが大盛況でした。

『働き方改革』への近道はここに！

“働き方改革と言っても、どこから手を付ければ良いかわからない”と感じている方々に朗報です！弊社では『働き方改革』のヒントになるセミナーを2ヶ月連続で開催します。第1回目は《現場の業務改善》視点で、第2回目は《労務管理》視点でご紹介します。本セミナーを機会に、社内環境の見直しを図ってみたいはいかがでしょうか？

詳細は、弊社営業までお問い合わせください。

業務改善



《『働き方改革』成功のカギは業務改善と自動化(RPA)にある！》

- 福井 6/14(水) 14:30~ 福井商工会議所
- 金沢 6/15(木) 10:00~ 金沢勤労者プラザ
- 富山 6/15(木) 14:30~ 北日本新聞社 越中座

《2017年度に求められる労務管理とは？》

- 福井 7/10(月) 10:00~ 中小企業産業大学校
- 金沢 7/10(月) 14:30~ 地場産業振興センター
- 富山 7/11(火) 14:30~ 北日本新聞社 越中座

労務管理



HCSの『働き方改革』！

弊社では社員の健康確保と仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に向け、今年4月から《① オフィスワーク革新部 働き方改革グループの新設》、《② 36協定の見直し》、《③ インターバル制度の導入》、《④ 早帰り日の変更と徹底》などの取組みを行っています。

最近では働き方改革グループが中心となり、時間外事前申請の徹底や早帰りの声掛け、見回りを行っています。その結果、定時後30分以内の退社が従来よりも大きく改善されました。今後も弊社では『働き方改革』を推し進めていきます！

世界的に猛威を振るうサイバー攻撃！



5月半ばから、Windowsの脆弱性をついた「WannaCry(ワナクライ)」と呼ばれるランサムウェアが世界中に広がっています。すでに150カ国で20万台超のWindowsマシンが感染し、警察庁の発表によると日本でも21件の被害が発生しています。その勢いは未だ留まるどころを知らません。

対策としてIPA(情報処理推進機構)では、《①オフラインでのデータのバックアップ》《②不審なメールの添付ファイルの開封やリンクへのアクセスをしない》《③脆弱性の解消として修正プログラムの適用》《④ウイルス対策ソフトの定義ファイルを更新》を推奨しています。

また本事件発生後、弊社ではリスク統括部が早速サイバー攻撃メール訓練を実施。個人のセキュリティレベル向上に努めています。

HCSのよこが



2016年11月入社

管理本部 オフィスワーク革新部 部長 奥井 裕一 さん



■ 新設『オフィスワーク革新部』

北陸銀行を経て、縁ありまして昨年11月にHCSへ入社しました。

『働き方改革』が世の中で注目されている今、何かアクションを起こさなければ、人材確保の面から考えても企業の成長は厳しくなってくると思っています。

また社員の健康やワーク・ライフ・バランスを保つためには、他社の事例から学びつつ自社に合った方法を見極めていくことが必要だと考えています。

意識・施策が定着するまでは色々試行錯誤すると思いますが、当部を中心に社員がより働きやすい環

境を整えていきたいですね。

■ プライベートとの両立

早帰り日は、日頃の妻への罪滅ぼしとして夕食等で妻をヨイショするようにしています。プライベートであらかじめ予定を入れるといつも以上に仕事ははかどりませぬ。

編集後記

《①今までより1時間半早く起き、早く出社する》《②定時のチャイムが鳴ったら15分以内に帰る》。これらは、社内の働き方改革をきっかけに筆者が5月ごろから個人的に始めた『プチ働き方改革』です。

朝の時間では1日のスケジュール確認や早めに作業に取り掛かったり、読書をして自分の時間を過ごしたり、使い方はその日によってまちまちです。生活のリズムを変えるのは大変でしたが、慣れれば意外と朝型スタイルは筆者に合っていると実感しています。《①従来以上に集中して仕事に取り組める》《②平日の夕方でも友人とお茶会を楽しめる》など多くの恩恵も得られます。皆様も自分に合った『プチ働き方改革』を行ってみてはいかがでしょうか。(松尾 瞳)

お問い合わせ



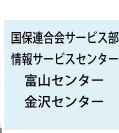
北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ソリューション創造推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4

TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

E-mail; ml-fair@hcs.co.jp URL; https://www.hcs.co.jp



システム本部
情報サービス本部
SIビジネス本部
金融ビジネス本部